

平成23年行政事業レビューシート ( 警察庁 )

<b>事業名</b>	通信指令施設の更新整備		<b>担当部局</b>	情報通信局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	-		<b>担当課室</b>	通信施設課		通信施設課長 牛田 克己	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	複数施策(1~7)			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	警察法第37条第1項第3号 警察法施行令第2条第3号		<b>関係する計画、通知等</b>	-			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	経年により老朽化した通信指令施設について更新する。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	110番通報に迅速かつ的確に対応するため、直ちに通報内容を警察署等に伝え、パトカーや交番等の地域警察官を現場に急行させるとともに、必要に応じて緊急配備の発令等を行うための施設である通信指令施設を整備する。						
<b>実施方法</b>	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他		
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	421	561	370	1,102	468
		繰越し等	0	3,050	2	0	
		計	0	1,734	1,705	29	
	執行額	421	1,877	2,073	1,131	468	
	執行率(%)	358	782	1,865			
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	(成果目標) 老朽化した通信指令施設の更新		成果実績 施設数	2	5	9	-
	(成果実績) 更新施設数		達成度 %	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	同上		活動実績(当初見込み) 施設数	同上	同上	同上	( 9 ) ( 6 )
<b>単位当たりコスト</b>	207,274(千円/箇所)		算出根拠	1箇所当たりの整備経費(総額/整備箇所数)			
<b>平成23・24年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	物品購入費	810	194	前年度と比較して整備箇所数が減少したため、減額となったもの。  東日本大震災復興関連事業(239百万円)			
	借料及び損料	24	38				
	雑役務費	268	236				
計	1,102	468					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>1 支出先・用途の把握水準・状況 本事業に係る契約については、地方機関に予算配賦して執行しているが、当庁では、その調達状況について報告を求めており、支出先については把握している。</p> <p>2 見直しの余地 警察活動を行う上で警察情報の的確な伝達は必要不可欠であり、国民生活と直結する事業であることから、本事業は継続して実施する必要がある。 予算要求に際して、契約実績額や市場調査に基づく金額や内容の精査を行っているほか、契約案件の都度、仕様の見直し・点検や競争性を高めるための契約方式の検討を行っている。また、過去の調達実績の反映等を図っており、今後とも引き続き実施する。</p>		
	<b>予算監視・効率化チームの所見</b>		
一部改善	<p>1 支出先・用途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 整備に必要な物品の調達について、平成24年度予算の概算要求を行う場合には、実績単価の反映、性能の見直し、調達数の見直しを実施し、予算額の削減に努めること。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>		
	<b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b>		
<p>警察活動を行う上で警察情報の的確な伝達は必要不可欠であり、国民生活と直結する事業であることから、本事業は継続して実施する必要がある。 予算要求に際して、契約実績額や市場調査に基づく金額や内容の精査を引き続き実施し、契約案件の都度、仕様の見直し・点検や競争性を高めるための契約方式の検討を行う。また、過去の調達実績を反映するなど、予算の削減に努めていくこととする。</p>			
<b>補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</b>			
特になし			

警察庁  
1,865百万円

通信指令施設の更新整備に必要な資機材等の購入及び機器設置工事に要する予算を配賦

【予算配賦】

A. 管区警察局等情報通信部

東京都警察  
情報通信部  
992百万円

各管区警察局  
(6機関)  
873百万円

< 物品購入等 >  
【一般競争入札等】

B. 民間会社  
(8者)  
992百万円

通信指令施設の更新整備に必要な資機材の納入及び機器設置工事の実施

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.東京都警察情報通信部			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配賦	通信指令施設の更新整備に要する経費	992			
計		992	計		0
B.株式会社日立製作所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	警視庁用通信指令装置の購入	488			
計		488	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都警察情報通信部	予算配賦	992		
2	関東管区警察局	予算配賦	267		
3	近畿管区警察局	予算配賦	185		
4	中部管区警察局	予算配賦	142		
5	四国管区警察局	予算配賦	138		
6	九州管区警察局	予算配賦	87		
7	東北管区警察局	予算配賦	54		
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社日立製作所	警視庁用通信指令装置の購入	488	1	
2	日立フィールドアンドファシリ ティサービス株式会社	通信機器整備工事ほか	338	3	
3	NECネットエスアイ株式会社	通信機器整備工事	154	4	
4	エイリツ電子産業株式会社	IPリモコン端末装置ほかの購入	6	2	
5	株式会社三工社	選択リモコン接続制御装置の購入	5	1	
6	大井電気株式会社	複合多重化装置(2形)用基板(複合多重化装置部)LAN1Sほかの購入	0.6	随意契約	
7	三菱電機株式会社	APR形警察署用指令通話装置端末Aほかの購入	0.3	随意契約	
8	株式会社タキザワ	ルータほかの購入	0.1	4	
9					
10					

# 通信指令システム

通報者からの110番通報を受理し、必要な指令を迅速かつ的確に行うため、全国の警察本部には、通信指令システムが整備されています。

通報者が110番通報すると、通信指令システムに備え付けられている110番受付台の担当者に電話がかかります。担当者は、通報者から事件、事故の状況、場所等の聴取を行うとともに、位置情報通知システムや地図表示システムを利用して事件、事故等の場所を特定し、警察官を直ちに発生現場に急行させます。

## 事件、事故現場

- ・ 窃盗事件
  - ・ 傷害事件
  - ・ 交通事故
- 等各種事件・事故現場からの110番通報



## 携帯電話等



110番通報



## 通信指令室



総合指令台

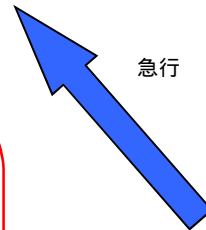


110番受付台



無線指令台

急行



指令



## 地域警察デジタル無線システム

初動警察活動の高度化を目的とした地域警察デジタル無線システムの運用を開始しました。

このシステムは、音声通話のための署活系無線機とデータ通信のためのデータ端末により構成されています。従来の署活系に比べサービスエリアが拡大したほか、通信指令室、警察署、現場警察官の間で、110番受理情報、文字・画像情報、位置情報等を共有することができます。



## 警察官等



警察官



パトカー



警察署